第2章 Windows CE編

この章でおこなうこと

WindowsCE を搭載したパソコンを使って、無線 LAN のネットワークに接続するための設定をおこないます。

2.1 無線 LAN カードを使えるようにします

Step 1 無線 LAN カードを取り付ける前に ....18 ページへ

Step 2 無線 LAN カードのドライバをインストールする ....18 ページへ

Step 3 無線 LAN カードを取り付ける ....20 ページへ

2.2 ネットワークに接続するための準備をします

Step 4 「IP アドレス」の確認をする ....21 ページへ

2.3 ネットワークへ接続します

Step 5-a AirStation を使用して通信する ....23 ページへ

Step 5-b 無線 LAN パソコン同士で通信する ....27 ページへ

WindowsCE 作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、下図の通りです。

無線LANカードを使えるようにします（18 ページ～）

Step 1
WindowsパソコンとWindowsCE機をMicrosoft Active Syncで接続する。

Step 2
無線LANカードのドライバをインストールします。

ネットワークに接続するための準備をします(21 ページ～)

Step 4
「IPアドレス」の確認をします。

ネットワークへ接続します（23 ページ～）

Step 5 -a, b
ネットワークへ接続するための設定をします。
a...AirStationを使用
b...無線LANパソコン

Step 3

パソコンに無線LANカードを取り付けます。

AirStationの設定をする場合は、AirStationのマニュアルを参照

2.1 無線 LAN カードを使えるようにします

WindowsCE 機で無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN カードを取り付けます。

Step 1 無線 LAN カードを取り付ける前に

Microsoft ActiveSync

無線 LAN カードのドライバをインストールするために、WindowsCE 機と Windows パソコンを、Microsoft ActiveSync で接続してください。ActiveSync の使いかたは、WindowsCE 機のマニュアルを参照してください。

Step 2 無線 LAN カードのドライバをインストールする

次の手順に従って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

> ⚠注意 AIRCONNECT シリーズドライバ CD は、必ずバージョン 2.00 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の AIRCONNECT シリーズドライバ CD のバージョンが、2.00 未満の場合がありますので、注意してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

2 CD-ROM の中の［CFS11G］フォルダをダブルクリックします。［CESETUP］ファイルをダブルクリックします。

3



1 選択 ［はい］をクリックします。

4 「アプリケーションのダウンロードが完了しました」と表示されたら、［OK］をクリックします。

メモ 「インストールの完了に必要な手順がないか、モバイルデバイスの画面を確認してください。」と表示されますが、ここでは確認の必要はありません。

5 WindowsCE 機の電源を OFF にします。

これで、無線 LAN カードのドライバのインストールは完了です。

Step 3 無線 LAN カードを取り付ける

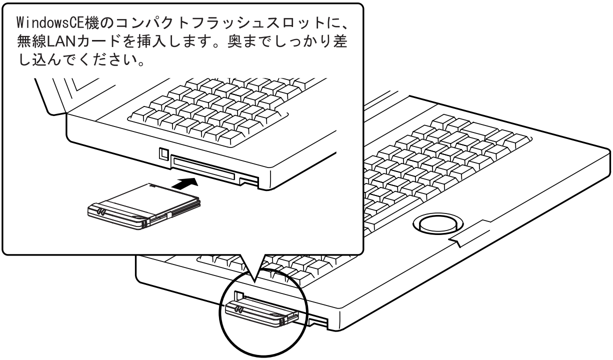
無線 LAN カードを、WindowsCE 機のコンパクトフラッシュスロット（TYPE Ⅱ）に取り付けます。

⚠注意 取り付け／取り外しに関する注意

- Windows CE 機および周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 無線 LAN カードを取り付けたり､取り外したりするときは、WindowsCE 機の電源を OFF にしてください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN カードを WindowsCE 機に取り付けるときは、コネクタの向きに注意してください。
  無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。

パソコンへの取り付け

無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。



2.2 ネットワークに接続するための準備をします

無線 LAN カードを WindowsCE 機に取り付けたら、ネットワークに接続するための準備をします。

▶参照　詳しくは、WindowsCE 機のマニュアル、または、WindowsCE のヘルプを参照してください。

Step 4 「IP アドレス」の確認をする

1 無線 LAN カードを取り付けると、WindowsCE 機の電源が ON になり、次の画面が表示されます。



2 タップ　［OK］をタップします。

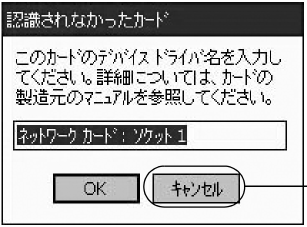
1 入力　［IP アドレス］を入力します。

- ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「サーバが割り当てた IP アドレスを使用する」を選択します（Air Station の DHCP サーバ機能使用時など）。
- IP アドレスを手動で設定する場合は、「指定した IP アドレスを使用する」を選択します。入力する IP アドレス、サブネットマスクと規定のゲートウェイについては、ネットワーク管理者へ確認してください。

⇒ 次ページへ続く

- IP アドレスの設定については、「第 5 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振りかたがわからない」(P122）を参照してください。

⚠注意 **「認識されなかったカード」画面が表示されたときは、無線 LAN カードが正常に動作していません。**
「 Step 2 　無線 LAN カードのドライバをインストールする」（P18）を参照して、ドライバを再インストールしてください。



1 タップ

［キャンセル］をタップします。

AirStation の設定をする場合

AirStation のマニュアルを参照し、WindowsCE 機以外の無線 LAN パソコンを使って AirStation の設定をおこなってください。

※「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して AirStation の設定をする場合は、必ずバージョン 2.00 以降の最新版を使用してください。

無線 LAN へ接続する場合

Step 5 （P23）以降を参照して、パソコンの設定をおこなってください。

2.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。ネットワークへの接続方法は、下記の 2 通りがあります。

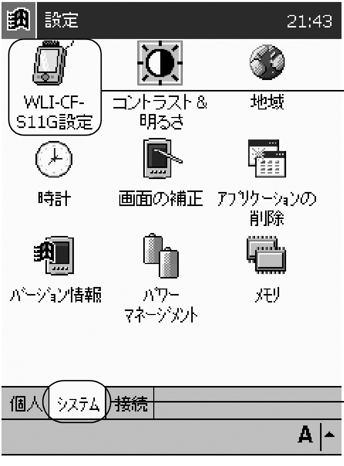
- AirStation を使用して通信する Step 5 -a
- 無線 LAN パソコン同士で通信する Step 5 -b

Step 5 -a AirStation を使用して通信する

AirStation を使用して通信をする場合は、WindowsCE 機を次のように設定します。

1 ［スタート］－［設定］を選択します。

2

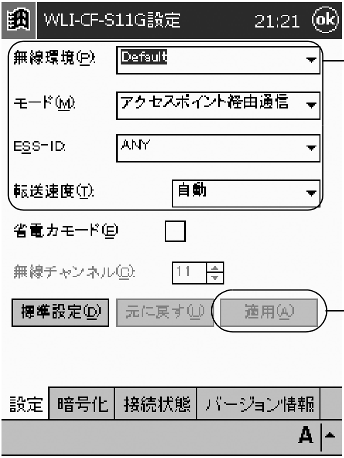


2 タップ
［WLI-CF-S11G 設定］をタップします。

1 タップ
［システム］をタップします。

⇒ 次ページへ続く

3



1 入力

必要に応じて、環境の設定をおこないます。

2 タップ

［適用］をタップします。

入力した［無線環境］の名前で、設定が保存されます。

［モード］はアクセスポイント経由通信にします。

［ESS-ID］に、通信する AirStation の ESS-ID を入力します。ESS-ID の出荷時設定は、AirStation の MAC アドレスの下 6 桁＋"GROUP"（大文字）です。

［転送速度］は自動にします。

［省電力モード］にはチェックマークをつけないでください。チェックマークをつけると、正常に通信できなくなることがあります。

4



2 選択

WEP による暗号化の設定をおこなっている場合は、WEP の種類（40bit または 128bit）を選択します。AirStation が出荷時設定のままの場合は、暗号化の設定をおこなっていませんので、無効を選択します。

3 入力

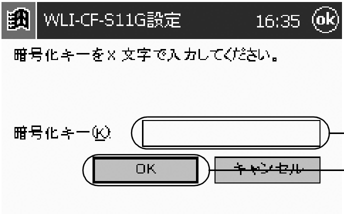
［暗号化キーを入力する］を選択し、Key1 に暗号化キーを入力します。

- 16 進数を入力する場合は、枠にそのまま入力します。
- 文字列を入力する場合は、［文字列］をタップします（下記参照）。

1 タップ

［暗号化］をタップします。

《文字列の暗号化キーを入力する場合》
次の画面が表示されます。



1 入力

［暗号化キー］を入力します。

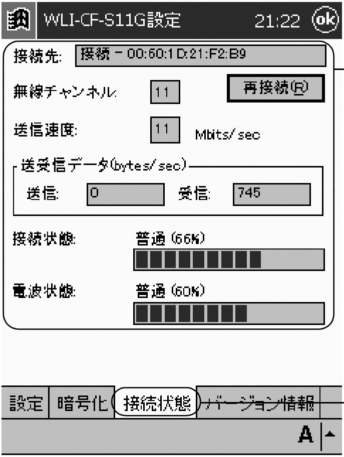
2 タップ

［OK］をタップします。
手順 4 の画面に戻ります。

5 ［適用］をタップします。

⇒ 次ページへ続く

6



2 確認

接続先 AirStation の無線側 MAC アドレス、無線チャンネル、送信速度、データ送受信状況、接続状態、電波状態を確認できます。
接続先に「接続」と表示されたら、AirStation への接続は完了です。

1 タップ

[接続状態] をタップします。

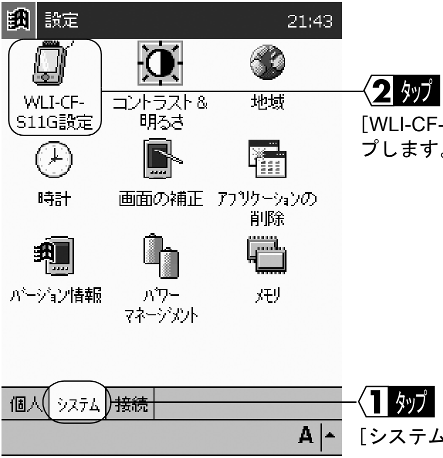
メモ　AirStation に接続できないときは、AirStation の ESS-ID と WEP 設定を確認して、再度手順 **1** からおこなってください。

Step 5 -b 無線 LAN パソコン同士で通信する

Microsoft ActiveSync を使って、無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、WindowsCE 機を次のように設定します。

1 ［スタート］－［設定］を選択します。

2

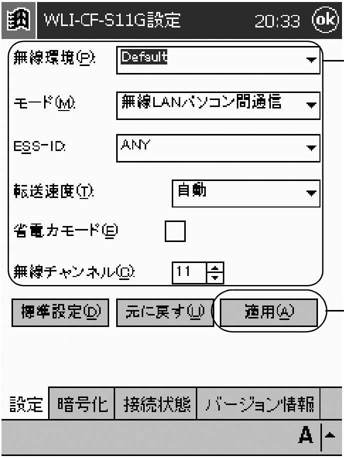


［WLI-CF-S11G 設定］をタップします。

［システム］をタップします。

⇒ 次ページへ続く

3



1 入力

必要に応じて、環境の設定をおこないます。

2 タップ

［適用］をタップします。

入力した［無線環境］の名前で、設定が保存されます。

［モード］は無線 LAN パソコン間通信にします。

［ESS-ID］を入力する必要はありません。

［転送速度］は自動にします。

［省電力モード］にはチェックマークをつけないでください。チェックマークをつけると、正常に通信できなくなることがあります。

［無線チャンネル］は、通信する無線 LAN パソコンと同じチャンネルを選択します。

4



2 選択

WEP による暗号化の設定をおこなっている場合は、WEP の種類（40bit または 128bit）を選択します。AirStation が出荷時設定のままの場合は、暗号化の設定をおこなっていませんので、無効を選択します。

3 入力

［暗号化キーを入力する］を選択し、Key1 に暗号化キーを入力します。

- 16 進数を入力する場合は、枠にそのまま入力します。
- 文字列を入力する場合は、［文字列］をタップします（下記参照）。

1 タップ

［暗号化］をタップします。

《文字列の暗号化キーを入力する場合》
次の画面が表示されます。



1 入力

［暗号化キー］を入力します。

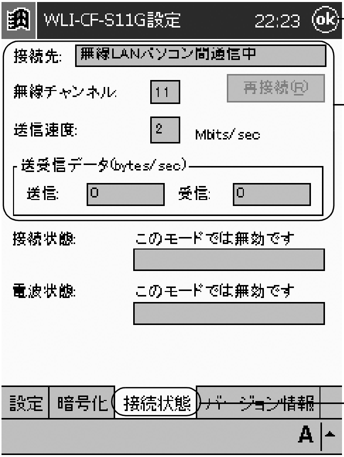
2 タップ

［OK］をタップします。
手順 4 の画面に戻ります。

5 ［適用］をタップします。

⇒ 次ページへ続く

6



3 タップ
[OK]をタップします。

2 確認
接続先（無線 LAN パソコン間通信中）、無線チャンネル、送信速度、データ送受信状況を確認できます。
接続状態と電波状態は表示されません。

1 タップ
[接続状態]をタップします。

これで、同じ無線チャンネルに設定したパソコン同士で通信できるようになります。

▶参照　ActiveSync の設定については、ActiveSync のマニュアルまたはヘルプを参照してください。